

## 令和6年度出雲市市民文化賞受賞者の決定について

出雲市では、市の文化活動及びスポーツ活動分野において、市民文化の向上に寄与する優れた功績を有し、顕著な活動を行っている個人又は団体を、毎年度「出雲市市民文化賞」として表彰しています。

令和6年度の受賞者が決定しましたので、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 受賞者

【文化活動】 はら よしゆき 原 禎幸 (出雲市湖陵町三部) クラフト作家

【スポーツ活動】 斐川町相撲連盟 (出雲市斐川町直江)

※活動内容は、次頁のとおり。

#### 2. 表彰式

(1) 日時 令和7年3月26日(水) 13:00~14:00

(2) 場所 出雲市役所 6F 602会議室

#### 3. その他

選考対象件数 2件 (文化活動1件、スポーツ活動1件)

## 令和6年度 出雲市市民文化賞

分野	受賞者
	活動内容
文化活動分野	<small>はら よしゆき</small> <b>原 禎幸</b>
	<p>クラフト作家として、ダンボールを使用し、建物や鉄道遺産を精巧に作成されています。これまでの作品として、山陰地方のJR旧駅舎や鉄道車両、神社仏閣などあり、「昭和」以前の山陰を中心とした文化的遺産を毎年作成されています。作品は、多伎文化伝習館やコミュニティセンターなどで展示し、県内外でも広く展示されています。</p> <p>また、展示の傍ら、地域の皆さんへフォトフレームなどの工作指導や、麦わらで編んだ虫かごづくりの普及に取り組み、インテリア工芸としての指導を行うなど、積極的に活動しておられます。</p> <p>今後の活動について、現存する資料等を参考に、失われつつある山陰地方の文化的遺産の作成や、鉄道遺産として昭和の風景を形に残すことで後世に伝える活動を行っていくとのことです。</p>
スポーツ活動分野	<small>ひかわちょうすもうれんめい</small> <b>斐川町相撲連盟</b>
	<p>斐川町相撲連盟は25年程前に設立され、相撲指導の場として相撲道場の運営をし、斐川町のみならず、出雲市一円の子どもの指導を行われています。道場では週一回子どもたちのための練習会を実施し、大人とも交流を図りながら、技術とともに相撲を通じて礼法を学ぶ場としておられます。また、小学校への相撲指導も行っておられます。</p> <p>さらに、各相撲大会でのサポートや審判の派遣、令和6年には中国相撲選手権大会等の開催も行われています。日本の国技である相撲の普及及び発展、相撲文化の伝承や青少年健全育成により地域文化に大きく貢献されています。</p> <p>今後の活動については、現在の活動の継続及び発展、後進の育成を行っていくとのことです。</p>